

全国における飼料輸送に関する現状

- 全国における飼料輸送に関する主な課題について、農林水産省の委託調査や、生産者団体、運送事業者、配送飼料メーカー・販売店を対象とした聞き取り調査を実施し、収集した情報を都道府県別に取りまとめました。
- 取りまとめた結果から、多くの都道府県において、ドライバーによる農場での飼料の在庫確認やバルク車への添加剤等投入の附帯作業、突発的な発注への対応事例があり、これらの飼料輸送の課題が全国的に発生していることが確認されました。また、一部の県や地域においては、ドライバー不足により飼料輸送力が低下している事例や、畜産生産者の減少により効率的な飼料輸送に支障が生じている事例がありました。
- 下表のような事例があることを参考に、飼料輸送の関係者が一体となって、地域ごとの課題を特定し、課題解決に向けて、より一層の連携・協働に努めていただくことが緊要です。

	飼料輸送の課題となっている主な事例
北海道	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・蓋の開閉装置が導入できない特殊なタンクの蓋が多く、蓋開閉のためにタンクへの昇り降りが必ず発生している <p><附帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認（特に酪農・肉牛農家が多い）や、バルク車への添加剤等の投入作業が発生している（豚・鶏） <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料工場は苫小牧や釧路に多く、道北や道東（根室管内）への飼料輸送は長距離輸送となり、輸送効率が悪い ・紙袋配送を断るケースが出始めている ・配送計画を無視した突発的な発注があり、非効率な配送が生じている
青森県	<p><附帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認や、バルク車への添加剤等の投入作業が発生している <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料工場が太平洋側に集中しており、日本海側の地域への飼料輸送は長距離輸送となり、輸送効率が悪い（特に5トン未満の遠方への配送、紙袋の配送が難しくなっている） ・配送計画を無視した突発的な発注があり、非効率な配送が生じている
岩手県	<p><附帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認や、バルク車への添加剤等の投入作業が発生している <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料工場が県内に少なく、隣県の工場から県内の遠隔地への飼料輸送は長距離輸送となり、輸送効率が悪い（片道4～5時間の輸送時間がかかり1日1往復しかできない、県北部の遠方地域への配送の負担が大きい） ・配送計画を無視した突発的な発注があり、非効率な配送（在庫確認不足による突発オーダーへの配送）が発生している
宮城県	<p><附帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認（特に養豚・肉牛農家が多い）や、バルク車への添加剤等の投入作業が発生している <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料工場が太平洋側に集中しており、また県北部は畜産生産者が少なく満載での輸送ができないため、便数を減らして輸送している ・米の収穫時期には米の輸送が優先され、飼料輸送用トラックが確保できず、宮城県全域で紙袋やフレコンでの配合飼料の配送が滞ったことがある ・配送計画を無視した突発的な発注があり、非効率な配送が生じている（前日に緊急オーダーが入ることがあり、配送計画を組み直すことがある）

飼料輸送の課題となっている主な事例

秋田県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模農家が多いため、クレーン車によるトランスバグでの配送が主となりタンクでの高所作業が増加している <p><付帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認が発生している <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内に飼料工場はなく、配合飼料製造拠点は宮城（仙台や石巻等）と青森（八戸）のため長距離輸送が大前提となっており（遠隔地へは片道4～5時間の輸送時間）、輸送効率が悪い（特に小口配送や紙袋の配送を引き受けてくれる運送事業者がない） ・生産者が規模拡大を計画するにあたり、飼料輸送の確保がネックとなるケースが発生している
山形県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンクを昇り降りする際に命綱を固定する場所がないケースがあり、危険である。クレーン車での納品では、タンクの昇り降りの回数がバルク車に比べて多いため、その危険度が増している <p><付帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者による農場での飼料の在庫確認や、バルク車への添加剤等の投入作業が発生している（混合飼料の投入作業が発生しており、入れ間違い等のトラブルを懸念している） <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内に飼料工場はなく、宮城県内の配合飼料工場から、直送で4時間以内、S P 経由で5時間以内と、輸送時間が比較的長い傾向にある ・宮城県内への往路の荷物が少ないため、積載率があがらない ・配送計画外の急な注文の追加・変更・キャンセルがあり、非効率な配送が生じている
福島県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷積・荷卸中において高所作業が発生しており、安全性確保が課題となっている <p><付帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者からの依頼により、ドライバーが飼料の在庫確認を行っている ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業が発生している <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔地へは片道4～5時間の輸送時間がかかり1日1往復しかできない状況となっている ・遠方への小ロットの配送が発生し、非効率となっている ・配送前日の注文が月2～3回あり、飼料メーカーや農協が注文を受けるため、運送会社にしわ寄せがくる
茨城県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンクの老朽化（タンクの傾き、はしごの錆劣化等）による作業の危険性についての生産者への周知や、ドライバーから危険箇所の有無の情報収集に基づいた飼料会社への改善依頼が必要である <p><付帯業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の在庫管理不足による急なオーダーや、運送事業者の積載率向上のための工場への直前のオーダー変更が発生している。特に工場の近隣地域の農場や特約店からのオーダーの遅れや直前の変更が多く、変更にかかる業務が発生している

飼料輸送の課題となっている主な事例

<p>栃木県</p>	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の通行上、夜間に高所作業を行うことがあり安全対策が必要となっている <p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配合飼料の価格改定毎にオーダーが集中するため、輸送の日程や輸送量を平均化するための調整が必要となっている ・農家の在庫管理不足による急なオーダーや、運送事業者の積載率向上のための工場への直前のオーダー変更が発生している ・紙袋輸送の積載率が40～50%と低く、非効率な輸送となっている ・パレット出荷による紙袋輸送を行っているが、パレットが農家へ行くと返却率が悪い傾向にある
<p>群馬県</p>	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクの安全設備が不十分であり、タンク上部に上るドライバーの安全が確保されていないことが問題となっている <p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送会社による在庫確認が発生している。運送会社から農家へ電話をかけて注文を確認することもある ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿島地域から群馬県内農家への直送はドライバーの拘束時間が1日13時間となり、課題となっている ・銘柄数、配送頻度、小ロット輸送が多くなることによって、非効率な配送となっている ・養鶏、養豚農家から直前に注文がくる傾向がある（中継基地の在庫から配送対応している）
<p>埼玉県</p>	<p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーが在庫確認と配送スケジュールの作成を行っており、スケジュール以外の配送への対応が困難となっている ・主に養豚や養鶏生産者からの依頼により、ドライバーによりバルク車への添加剤等（養鶏向けは牡蠣殻）の投入作業を実施している。重労働かつ高所作業を伴う危険な作業となっている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SP～乳用牛農家への配送は、複数農家への納品を行うことで配送量をまとめているが、顧客数が少ないこと、注文ロットが最低500kgであることなどから、満載にならないことが多く、非効率な配送となっている ・配送計画を無視した突発的な配送が発生している
<p>東京都</p>	<p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料残量の確認作業を運送会社に任せているケースがある ・ドライバーが巡回時にタンクを確認し、在庫状況を生産者に指摘後、慌てて注文があがるケースもある <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・注文期限を過ぎてから発注や変更をする生産者は全体の4割程度いる状況で、調整可能ならば注文を受け付けている。畜種による違いは特にはない
<p>千葉県</p>	<p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内では配送先が点在しており、他の農家と配送を組み合わせられない小規模農家への配送が課題となっている ・農家の在庫管理不足による急なオーダーや、運送事業者の積載率向上のための工場への直前のオーダー変更が発生している。特に工場の近隣地域の農場や特約店からのオーダーの遅れや直前の変更が多く、変更にかかる業務が発生している

飼料輸送の課題となっている主な事例	
神奈川県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県では地場の飼料運送事業者が少なく、配送が困難となっている ・計画外の直前注文は、牛農家に多い印象である。年末年始は期限厳守としている
新潟県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型バルク車を使用した直送を行っている例では、鹿島地域から片道5時間（高速利用）となっている ・豪雪地域につき雪道の運転が必要となることに加え、鹿島地域から長距離輸送になるため、輸送を担ってくれる運送会社が限られ、輸送が安定していない
富山県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している。ドライバーで配送日等を決めたほうが全体の効率化につながる場合もあるが、それ以外の配送に対応できなくなるリスクがある <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県にある飼料工場からの距離が300kmを超え、長距離輸送が負担となっている
石川県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している。ドライバーで配送日等を決めたほうが全体の効率化につながる場合もあるが、それ以外の配送に対応できなくなるリスクがある <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県にある飼料工場から県内の中継基地までの距離が250kmを超え、長距離輸送が負担となっている
福井県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している <p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送会社の附帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
山梨県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県内へ輸送する際の輸送時間は一部高速道路も利用しているが、片道5時間以上かかっている ・配送計画を無視した突発的な配送が発生している

飼料輸送の課題となっている主な事例	
長野県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業があり、重労働かつ高所作業を伴う作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豪雪地域につき雪道の運転が必要となることに加え、鹿島地域から長距離輸送になるため、飼料輸送を担う運送会社が限られ、輸送が安定していない ・配送計画を無視した突発的な配送が発生している
岐阜県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している。タンクの残量を見るだけでなく、農家への聞き取りにより飼料の使用ペースを把握している。ドライバーで配送日等を決めたほうが全体の効率化につながる場合もあるが、どのドライバーでも担える業務ではない ・主に養豚や養鶏生産者からの依頼により、ドライバーによりバルク車への添加剤等（養鶏向けは牡蠣殻）の投入作業を実施している。重労働かつ高所作業を伴う危険な作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配送計画を無視した突発的な配送が発生している
静岡県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに在庫確認と配送計画作成の業務が発生している ・主に養豚や養鶏生産者からの依頼により、ドライバーによりバルク車への添加剤等（養鶏向けは牡蠣殻）の投入作業を実施している。重労働かつ高所作業を伴う危険な作業となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県東部への配送において、茨城県内の工場と愛知県内の工場いずれからも200km超の長距離となっている ・配送計画を無視した突発的な配送が発生している
愛知県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送会社が生産者の飼料の在庫量を管理している。畜種でいうと豚と牛で多い ・添加剤等の投入作業や、袋のゴミ処理が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・注文受付期限後の発注は、全体の15%ほど発生している。畜種や事業規模の偏りはあまり見受けられない。配合飼料メーカーで、比較的良好な注文のくる製品はある程度見込みを立てて生産しているため、基本的には配送の対応も行っている
三重県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーが飼料タンクに上り、目視で飼料の在庫確認を行っている ・ドライバーの納入時の附帯作業としての、添加物の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによる飼料の在庫確認は飼料の納品日のみの実施となるため、状況により在庫切れ等が発生することがあり、急遽配送することがある ・配送先生産者の廃業・減少により、配送の効率が悪化している
滋賀県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している <p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送会社の附帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している ・バルク車での納入時に飼料（牡蠣殻等）の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある

飼料輸送の課題となっている主な事例

京都府	<p><危険を伴う作業> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している</p> <p><付帯業務等の運送以外の役務> ・運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している</p> <p><非効率配送> ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある</p>
兵庫県	<p><危険を伴う作業> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している</p> <p><付帯業務等の運送以外の役務> ・運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している</p> <p><非効率配送> ・1～2回/月程度であるが、直前発注が発生している状況である ・水島地域から片道200kmを超える兵庫県北部や日本海側において、配送が困難になりつつある</p>
奈良県	<p><危険を伴う作業> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している</p> <p><付帯業務等の運送以外の役務> ・運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している</p> <p><非効率配送> ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある</p>
和歌山県	<p><非効率配送> ・水島地域から和歌山県への輸送の場合には、片道5～6時間以上かかる場合もある。飼料運搬に対応できる配送業者が減少しているが、畜産生産者は少ないが需要はあるため、運送面の手配に苦慮している</p>
鳥取県	<p><危険を伴う作業> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している</p> <p><付帯業務等の運送以外の役務> ・運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している</p> <p><非効率配送> ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある ・冬期間に降雪があり運送の乱れが起きやすい</p>
島根県	<p><危険を伴う作業> ・飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している</p> <p><付帯業務等の運送以外の役務> ・運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している</p> <p><非効率配送> ・水島地域から片道200kmを超える県中西部において、配送が困難になりつつある ・冬期間に降雪があり運送の乱れが起きやすく、工場から遠いため運送の乱れが長期化しやすい ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある</p>

飼料輸送の課題となっている主な事例

岡山県	<p>< 付帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納品時の付帯業務として、飼料添加剤のタンクインも行っており、在庫管理とそれに連動した発注代行も行っている ・ バルク車への飼料（養鶏向け牡蠣殻）の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水島地区の工場から県内への配送であっても、輸送と工場やSPでの積み下ろしで計6時間かかり、1日2回行くと12時間の拘束となっている ・ 緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
広島県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料タンクでの高所作業が発生している。運転手の高齢化が進んでいるため、危険度が増している <p>< 付帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運送会社の付帯サービスとして、飼料タンクの在庫確認を実施している ・ 納入時の付帯作業としてドライバーによる添加物の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
山口県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料の配送には農場内のタンクの昇り降りやバルク車の上に乗った作業など危険な業務が多く、安全教育やドライバーの手当を充実させないと、事業の承継は厳しいと考えている <p>< 付帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運送会社により飼料の残量を確認し配送計画を立てる作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水島地域から片道200kmを超える山口県東部において、配送が困難になりつつある（山口県西部は北九州から出荷している） ・ 運送会社で飼料の残量を確認し立てた配送計画と比べて、実際の餌の消費量が増えることがあり、非効率で余分な配送が発生している
徳島県	<p>< 付帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料タンクの在庫確認について、生産者からの依頼及び運送会社からの付帯サービスとして実施しているところがある。運転手の高齢化が進んでいるため高所作業の危険がある ・ バルク車への飼料（養鶏向け牡蠣殻）の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
香川県	<p>< 付帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在庫管理や受発注の代行をサービスの対応として行っている。大規模農家の在庫管理や飼料の注文等は担当運転手でないと詳しい状況を把握できない状況になっている ・ バルク車への飼料（養鶏向け牡蠣殻等）の投入作業が発生している <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水島地域が中国・四国地域における飼料の生産拠点となっているため、各方面に飼料を届けるトラックが集中し、工場で1～2時間の待機時間が発生し、各地域への輸送に影響を受けることもある ・ 緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある

飼料輸送の課題となっている主な事例

愛媛県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転手の高齢化が進んでいるため、飼料タンクでの高所作業の危険度が増している <p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクの在庫確認について、生産者からの依頼及び運送会社からの附带サービスとして実施しているところがある <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水島地域から片道200kmを超える宇和島市等において、配送が困難になりつつある ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
高知県	<p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水島地域から高知県の山奥の農家へ配送している場合、直送で片道5時間程度かかり負担となっている。県南部では、畜産生産者は少ないが飼料の需要が少なからずある中、配送が困難になりつつある ・水島地域から片道200kmを超える高知県宿毛市等への配送は、困難になりつつある。香川県内にSPを設置し配送しているが、長距離輸送となっている ・緊急オーダーが入り計画を組み直すことがある
福岡県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バルク車であっても、タンクでの高所作業の安全が担保されておらず、問題意識を持っている <p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バルク車へ添加剤を担いで投入する作業が高齢のドライバーにとって負担のため、50代のドライバーへ作業を回している ・ドライバーによる飼料タンクの在庫確認作業を実施しており、特に養鶏及び養豚農家からの依頼で実施することが多くなっている ・ドライバーによる在庫確認により、運送会社の都合で配送日をずらせるメリットもあるが、生産者に在庫管理の意識が全く無いのは困る
佐賀県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・納品時に飼料タンクでの高所作業が発生している ・タンクの蓋を開閉する作業が運転手の作業負担となっており、ドライバーの減少に影響を及ぼしている <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道幅により10トン車（フルトレーラー）で入れない箇所があり、輸送効率があがらない状況となっている ・志布志から佐賀県内のSPへ24tウィングトレーラーで輸送している例では、輸送時間は片道5時間程度となっている
長崎県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクと、軒先や電線の距離が近い危険な場所があり、配送時の負担となっている ・高所作業がネックで、若いドライバーが集まらない傾向がある <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・志布志～松浦や島原への配送で片道7～8時間かかり、輸送時間が長くなっている ・離島（五島、対馬等）への出荷では船欠航等の影響を受け、またイレギュラーな配送には対応できない ・発注を計画的に行ってほしいと相談しているが改善されない事例がある ・6トン車で配送しているが、道が狭く配送に苦慮している
熊本県	<p><危険を伴う作業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンクの蓋の開閉時に高所作業が発生している <p><附带業務等の運送以外の役務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーがタンクの飼料の在庫確認を行っており、特に小規模農家や繁殖農家で多い状況である ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業が発生しており、特に養豚向け飼料で多い状況である <p><非効率配送></p> <ul style="list-style-type: none"> ・志布志～阿蘇市への配送では片道6時間かかり、輸送時間が長くなっている

飼料輸送の課題となっている主な事例	
大分県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによる飼料タンクの在庫確認作業を実施しており、負担となっている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県内の工場から～県内（杵築）への配送では片道7時間以上かかるケースがある。拘束時間を削減する対策として八代地区の工場からの出荷を増やしたが、八代地区の工場からも片道4～5時間かかっている ・ドライバー不足により発注依頼から1週間ほどかかる地域がある（生産者も順応している）
宮崎県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バラ飼料タンクへの飼料の投入では高所作業が発生している。高所作業にあたり、転落防止の柵の設置等、作業環境の改善が必要な状況となっている <p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによる残量確認作業が発生しており、負担となっている ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業が発生している。バルク車への添加剤等の投入は養豚向けで要望が根強く、一部の養鶏向けでは牡蠣殻の投入が発生している。畜産農家からの添加剤等の投入作業の要望は根強く、バルク車の高さに昇降するための専用エレベーターを農家で作った事例がある
鹿児島県	<p>< 危険を伴う作業 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料タンクの梯子は簡易なものであり、ほぼ垂直、ステップも細く不安定な構造となっており、また基礎が不十分なタンクや、老朽化し修繕が必要な状態のタンクもあり、タンクを昇降するドライバーが危険な状態におかれている ・袋物、バケツ、一斗缶等の添加剤を片手で担いでバルク車の梯子を昇降する作業が発生しており、安全面の確保ができていない状況となっている <p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによるバルク車への添加剤等の投入作業が発生しており、バルク車の上まで紙袋を担ぐ作業が負担となっている（1農場あたり10袋を3～5回転）。畜産農家からの添加剤等の投入作業の要望は根強く、バルク車の高さにするための専用の階段を農家で作った事例がある <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・北薩エリア、南隅エリアの長距離輸送が1輸送4時間半かかり、1日2回転しかできない
沖縄県	<p>< 附帯業務等の運送以外の役務 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによりタンクの蓋の開閉、飼料の残量確認、添加物の投入を行っている <p>< 非効率配送 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本島北部地域では農家が減少しているため、積み合わせが難しく積載率が低下し、非効率な配送となっている